

3. 中心市街地の活性化の目標

[1] 岩国市中心市街地活性化の目標

中心市街地活性化の実現に向けた3つの基本方針に基づき、本計画期間内に達成すべき3つの目標を設定する。

目標1 快適な交通環境の創出

公共交通機関の結節点であり、まさに中心市街地の拠点であるJR岩国駅周辺の整備事業を行い、中心市街地内相互の交流、中心市街地周辺地域との交流に必要な利便性の向上を図っていく。

建設から60年余りが経過し、バリアフリー化が遅れているJR岩国駅の機能を改善し、日常的な駅の利用者だけでなく、観光客のように日常的に利用しない来街者にとっても使いやすい施設に整備するとともに、東西に分断された中心市街地に東西自由通路を整備することで、中心市街地内における回遊手段の利便性を高める。

また、東西駅前広場の整備により、バス、タクシー、一般車や歩行者の機能的で利便性の高い動線配置を実現し、岩国駅周辺の交通の利便性の促進を目指す。

さらに、中心市街地が錦帯橋等の市内の観光地や平成24年度開港の岩国錦帯橋空港との連携を高め、魅力的な公共交通ネットワークの拠点としての利便性の向上を図り、より快適な公共交通利用環境を創出していく。

目標2 活力と魅力あふれる商環境の創出

JR岩国駅の東西に広がり、中心市街地のにぎわいの拠点となっている商店街や一定の商店が集積している区域を中心に、市民のニーズにあった新しい商業・サービスの提供や不足する機能の拡充を図る。

また、その周辺の居住区域に点在する隠れ家的な優良個店の有効活用や、老朽化した公共施設のリニューアルを行い、中心商店街と連携しながら、街なかの回遊性を高め、中心市街地の魅力化を図る。

目標3 誰もが住み良い環境の創出

中心市街地に商業、公共サービス等の多様な都市機能を提供できる公共公益施設や都市インフラが整備されていることを活かし、高齢者はもとよりあらゆる世代が歩いて暮らせるコンパクトシティの構築を図る。

特に、比較的若年層の多い東地区などで、働く女性の支援体制や、子育て支援の環境整備を行う。

また、近年地域住民同士のつながり不足やコミュニティ活動の低下が懸念されており、コミュニティ再生のための施策を行う。

[2] 目標達成のための事業展開

中心市街地活性化の目標を達成するために実施する主な事業を目標ごとに示す。

目標 1 快適な交通環境の創出	
主な事業	事業効果等
岩国駅東口自転車駐輪場整備事業	約 480 台を収容できる 2 階建て駐輪場を整備することで、岩国駅東口アクセスの利便性の向上と自転車利用環境の充実を図る。
岩国駅周辺整備事業 ・東西自由通路整備 ＊岩国駅バリアフリー化を含む。 ・地下通路出入口改修 ・西口駐輪場連絡通路整備 ・岩国市スペース（観光案内所、バス待合室等の整備） ・岩国駅西口駅前広場整備 ・岩国駅東口駅前広場整備 ・岩国駅周辺短時間利用駐車場整備	市民の交通手段選択の自由度とモビリティを高め、自動車に過度に依存しない交通体系の形成を実現するため、岩国駅周辺を都市・交通・交流拠点として整備することで、中心市街地の安心・安全な移動環境と快適な空間の創出を図る。
岩国駅舎改修（橋上化）事業	岩国駅周辺整備事業の東西自由通路等の支障移転に伴い、橋上駅舎や開発店舗の整備を行うことで、都市的魅力と交通結節機能を高める。
モビリティ・マネジメント事業	ハード整備だけでは過度の自動車利用の抑制が図れないことから、啓発活動を行っていくことで、公共交通機関の利用促進を図る。
共同住宅建設事業	民間投資も活用しながら、住宅の供給により、街なかの居住を促進していくことで、人口の定着と増加を図る。

目標 2 活力と魅力あふれる商環境の創出	
主な事業	事業効果等
隠れ家探訪事業	商店街や公共施設と隠れ家的に存在する優良個店が連携を図るためにマップやガイドブック等を作成し、特別な個店として位置づけることで、回遊性を高め、来街者の増加を図る。

空き店舗活用奨励事業	エリア内の空き店舗の新規出店者に融資や家賃補助の奨励措置を行うことで、経営基盤の安定化や店舗の魅力向上を図る。
まちなか商店リニューアル助成事業	エリア内の魅力ある店舗づくりを支援するため、店舗経営を行う人、これから行おうとする人に対し、店舗改装等の費用の助成を行うことで、経営基盤の安定化や店舗の魅力向上を図る。
起業家スター誕生支援事業	若者を中心とした起業を目指す者に対し、起業に対するノウハウ習熟支援を行うことで、若者の起業や出店の促進を図る。
タウンマネージャー活用事業	タウンマネージャーを採用して、中心市街地活性化の取組を推進する団体に派遣し、イベントの企画・調整等を行っていくことで、新たなビジネスチャンスにつながる起業や出店の促進を図る。

目標3 誰もが住み良い環境の創出

主な事業	事業効果等
街区公園リニューアル事業	エリア内の街区公園の老朽化した遊具を更新し、安心・安全な公園を整備することで、来園者の増加を図る。
防犯カメラ設置事業	老朽化した防犯カメラの機器を更新することで、街の安全対策と来街者の安全・安心につながる。
東地区街路灯改修事業	東地区の幹線道路である市道元町12号線の街路灯を改修することで、周辺住民の買物や通学等における歩行者や自転車の交通死傷事故の減少と通行環境の改善を図る。
福祉会館リニューアル・耐震化事業	老朽化した福祉会館をリニューアルすることで、市民の生涯学習活動を推進し、施設の利用率が高め、中心市街地の回遊性の向上につながる。
働く婦人の家リニューアル事業	老朽化した働く婦人の家をリニューアルすることで、働く婦人の家の利用を促進し、市民の健康増進と施設の利用率も高め、中心市街地の回遊性の向上につながる。

[3] 中心市街地活性化の基本方針と目標

基本テーマ

「県東部の中核都市にふさわしい

『多くの人が集まり、楽しく暮らせるにぎわいのあるまちづくり』」

現 状 分 析

4つの課題

1

東西地区の一体性を強める交通結節機能の強化

2

魅力ある優良個店の活用や新陳代謝の促進

3

既存商店街の魅力向上や販売活動の促進

4

東地区は若年層中心、西地区は多層世代の定住維持・増加

基本方針

公共交通機関等が安全で利用しやすいまちづくり

活力と魅力あふれるまちづくり

みんなに優しく、にぎやかで楽しく歩き回れるまちづくり

目標

快適な交通環境の創出

〔目標指標〕

JR 岩国駅の乗降客数

活力と魅力あふれる商環境の創出

〔目標指標〕

- ①卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数
- ②本通商店街・中通商店街・中央通り商店街の空き店舗率

誰もが住み良い環境の創出

〔目標指標〕

- ①歩行者等通行量（平日・休日）
- ②イベント・教室等開催件数